

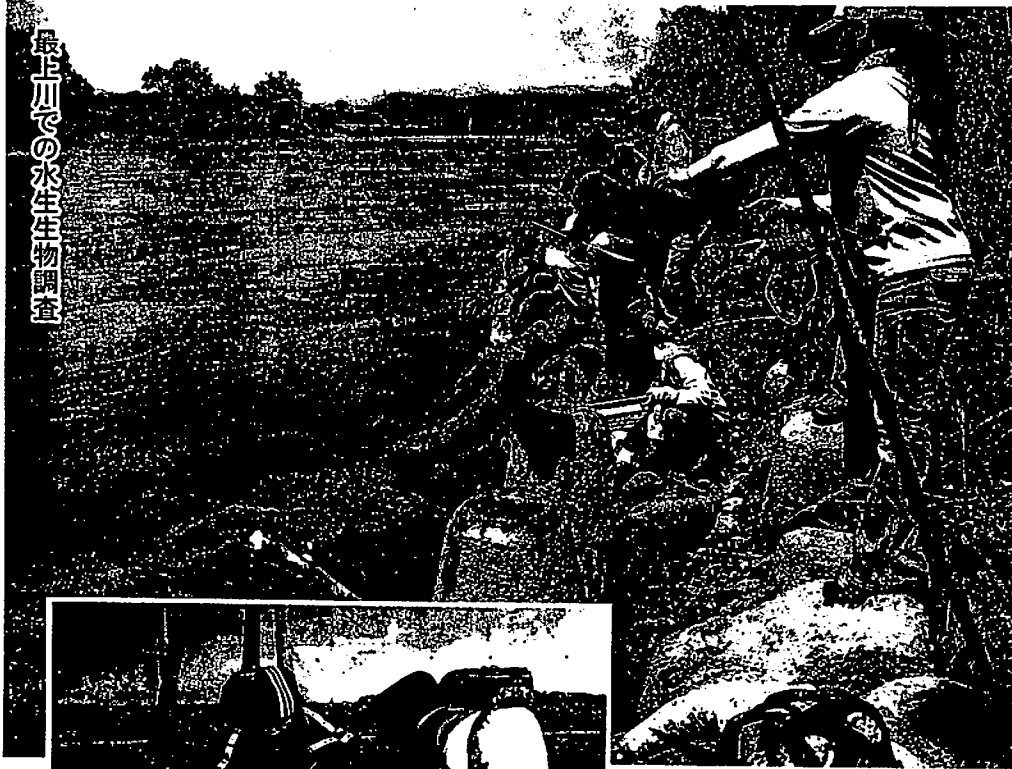
# 衛連だより

寒河江市衛生組合連合会

第25号

平成19年3月20日  
〒991-8601  
寒河江市中央1-9-45  
事務局/寒河江市市民生活課内  
TEL (86) 2111  
FAX (86) 7100

## 南部小学校四年生の 身近な川の水生生物調査 環境に関心を持つ子どもたち



最上川での水生生物調査



帰り道、学校のピオトープで生き物を探す児童たち

寒河江市立南部小学校の四年生児童が、水について学ぶ環境学習に取り組みました。身近な最上川や堰の様子、きれいな川だけでなく、なぜそうなのか、どうしたらきれいになるか、そのためどんな努力がなされているのかを調べ、学習しました。

学習は、山形県が県内の学校や子ども会、一般のボランティア団体などに広く呼びかけて実施した「身近な川や水辺の健康診断」事業に応募し、この調査協力団体として、学校近くの最上川などに生息する水生生物を捕まえ、汚れとの関係を調べ、ごみを拾って分別することから始めました。そして、使ったあとの水やごみが、どう処理されているのか、水道や川に戻って来る仕組みを下水道の浄化センターやクリーンセンターのごみ処理施設を訪問したり、学校に講師を招いたりして学習しました。

この環境学習を通じ、単に「水を大切に」に終わることなく、「水環境の改善や利用のために働いている人たちの努力を学び、よりきれいにするため、自分や家庭ができること」を考え合い、それを保護者の前で発表しました。

南部小では、学校前に父母や地域の協力を得て作ったピオトープ（多様な生物の自然な生息環境）の「なかよしこみち」があり、児童が休み時間や登下校時に、身近に自然の生態系にふれ合い、自ら学ぶ姿が見られます。

この「衛連だより」は、地球にやさしい再生紙を使用しています。